

## 令和3年度九州中学校ソフトボール競技大会 新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン

本ガイドラインは「九州中学校体育大会新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に準じて作成しています。大会に関わる全ての方に、両ガイドラインの遵守をお願いします。今後の知見の集積及び新型コロナウイルスの感染状況により、随時見直すことがあり得ることにご留意ください。

### 1 競技運営について

#### (1) 開閉会式・監督会議

- ①開閉会式は感染拡大予防のため中止とする。
- ②優勝旗返還・表彰等については実行委員会が別紙にて専門委員会で説明する。各県の専門委員は、実施方法を自県の出場校へ説明する。
- ③ソフトボール競技については、監督会議を行わないので、各県専門委員の連絡を聞き、監督・コーチ・選手変更等の手続きについて確認すること。

#### (2) 感染拡大予防対策

- ①会場に入る前に、手洗い・手指消毒を徹底する。またバット、ヘルメットなど共用せざるを得ない用具については、こまめに消毒を行う。（各チームで消毒液を持参すること）
- ②監督・コーチ・引率責任者は、ベンチ内ではマスクを着用する。（ベンチを出て指示を行う場合は、マスクを外し、2m以内に人がいない状態で行うこと）
- ③出場中の選手以外は、ベンチ内で原則、マスクを着用する。ただし、気温、湿度や暑さ指数（WBGT）が高い等、熱中症の危険がある場合は、十分な距離をとり、マスクをとってもよい。マスクを外した場合、不要な私語を慎み、人と人の距離を十分保つこと。出場中の選手は、ベンチ内で外しても構わないが、不要な私語を慎み、人と人の距離を十分保つこと。
- ④握手、ハイタッチ、グータッチ、ハグなどの身体接触を避ける。
- ⑤タオル、ペットボトル、コップ等の共用は避けること。飲料水は個人で準備すること。
- ⑥ベンチ前、フィールド内で密集した円陣は行わない。
- ⑦試合前、終了後の挨拶は、ホームベース前に集合せず、ベンチ前に整列して行う。
- ⑧競技役員・補助員は原則、マスクを着用して業務にあたる。ただし、気温、湿度や暑さ指数（WBGT）が高い等、熱中症の危険がある場合は、十分な距離をとり、マスクをとってもよい。マスクを外した場合、不要な私語を慎み、人と人の距離を十分保つこと。
- ⑨審判員は、競技中は熱中症対策として原則、マスクを着用しないこととするが、十分に人と人の距離を保つこと。

### 2 参加者について(引率・監督・コーチ・選手・競技役員・審判員・来賓等)

(1) 九州中学校体育大会「新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に準じ、下記の記録等を保管・提出する。

【各学校】

- ①「**参加同意書**」(別紙5)を各学校でまとめる。対象：選手・引率・監督・コーチ・登録外3年生等  
○各学校でまとめる。提出必要なし。(参加校で1ヶ月間保管)  
※学校長は参加同意書の提出を受けて、参加申込書に押印をする。
- ②「**体調記録表**」(別紙1)対象：選手・引率・監督・コーチ・登録外3年生等  
○大会2週間前より記録する。各学校でまとめ、提出の必要なし。(参加校で1ヶ月間保管)
- ③「**行動履歴書**」(別紙4)対象：選手・引率・監督・コーチ・登録外3年生等  
○大会2週間前より記録する。提出の必要なし(各自で1ヶ月間保管)  
※罹患が発生した場合は、別紙4の提出が必要となる場合がある。
- ④「**学校同行者大会当日体調記録表**」(別紙2)対象：選手・引率・監督・コーチ・登録外3年生等  
○来場日ごとに、受付に提出する。(実行委員会で1ヶ月保管)

### 【競技役員・審判員・来賓等】

- ①「**来場者体調記録表**」(別紙3) 対象：競技役員・審判員・来賓等  
○来場日ごとに、受付に提出する。(実行委員会で1ヶ月間保管)
- ②「**体調記録表**」(別紙1) 対象：競技役員・審判員・来賓等  
○大会2週間前より記録する。提出の必要なし。(各自で1ヶ月間保管)
- ③「**行動履歴書**」(別紙4) 対象：競技役員・審判員・来賓等  
○大会2週間前より記録する。提出の必要なし(各自で1ヶ月間保管)

(2) 下記に該当する場合は大会に参加しないこととする。

- ①陽性者または濃厚接触者となった選手・職員については、保健所が指定する解除日まで。
- ②出席停止、学級閉鎖、学年閉鎖、学校閉鎖に該当する者で、濃厚接触者が特定されるまでの期間。
- ③大会当日の検温と風邪症状の確認において、発熱等の風邪症状(37.5℃以上の発熱や咳、呼吸困難、全身倦怠感、味覚障害、嗅覚障害等)がある場合。  
※大会参加については「学校の新しい生活様式」「九州中学校体育大会新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」等を参考に、参加校の校長・引率者等による適正な判断をお願いする。

(3) 参加するに当たって

- ①マスク、消毒液等の感染予防対策に必要なものは、参加校にて準備をすること。
- ②引率者等は、選手をはじめとしたチーム関係者に体調不良の有無を確認する声かけをこまめに行うなど、解散時まで選手の健康観察を徹底する。

### 3 応援者等について

(1) 会場への入場について、九州中学校体育連盟「新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に準じ、ソフトボール競技は、『**登録選手外の3年生と原則登録選手1名につき応援者1名**』の入場を認める。ただし、下記の記録等を保管・提出する。

- ①「**体調記録表**」(別紙1) 対象：応援者等  
○大会2週間前より記録する。提出の必要なし。(各自で1ヶ月間保管)
- ②「**行動履歴書**」(別紙4) 対象：応援者等  
○大会2週間前より記録する。提出の必要なし。(各自で1ヶ月間保管)  
※罹患が発生した場合は、別紙4の提出が必要となる場合があります。
- ③「**応援者大会当日体調記録表**」(別紙6) 対象：応援者等  
○来場日ごとに、引率者等が受付に提出する。(実行委員会で1ヶ月保管)

※**感染状況や会場施設のコロナ対策の変更により、上記(1)の変更もあり得る。大会前に変更があった場合は、各県中体連事務局と各県の専門委員を通じて連絡をする。大会当日に変更がある場合は、専門委員会または当日の受付時に説明をする。**

(2) 大会開催中の応援に当たって

- ①応援者は所定の場所で原則、マスクを着用して応援すること。間隔を2m以上あけ、大声や必要以上の動作を控える。ただし、気温、湿度や暑さ指数(WBGT)が高い等、熱中症の危険がある場合は、十分な距離をとり、マスクをとってもよい。マスクを外した場合、不要な私語を慎むこと。
- ②応援場所や会場の動線は、直近の感染状況等を考慮して決定する。実行委員会は専門委員会で別紙にて各県の専門委員に説明をし、各県の専門委員は自県の出場校へ説明をすること。

### 4 宿泊等について

- (1) 宿泊をする場合は、各宿泊施設の新型コロナウイルスガイドラインを遵守する。
- (2) 大会期間中は原則、宿泊施設と大会会場の移動とし、不要不急の外出を避ける。
- (3) 学校長の判断で大会参加を取りやめた場合、ホテル・航空便のキャンセル代は学校負担とする。
- (4) ミーティング等では密集・密閉にならないようにする。

## 5 感染者および感染が疑われる人が確認された場合の対応

- (1) 会場に救護係を配置する。
- (2) 周囲と隔離できる部屋を準備する。
- (3) 感染および感染が疑われる場合は、関係機関に連絡し、速やかに対応に当たる。

大分県：新型コロナウイルス相談窓口（24時間対応） TEL 097-506-2775

## 6 その他

- (1) 九州中学校体育連盟「新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」と本ガイドラインに準じ、本大会運営を行う。そのため、大会へ参加する全ての方へ感染拡大予防対策に関する周知を事前に徹底する。
- (2) 競技会場内では、実行委員会（係員）の指示や誘導に従うこと。
- (3) 競技会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、実行委員会に濃厚接触者の有無等を速やかに報告すること。
- (4) 本大会参加者に感染が判明した場合には、参加者名簿を関係機関に公表する場合がある。

お問い合わせ先

大分県実行委員会 大分県中学校体育連盟事務局 ☎ 097-553-2827